



吉岡建築(愛知県津島市、吉岡伸久社長、0567・2

米国風デザインの注文住宅

良い家へのこだわり好評



5・3625)の米国風デザインと資材を取り入れた注文住宅(写真)が好調だ。愛知県を中心に受注数は2010年8月期の2棟から11年8月期は13棟に増える見通し。今

注文しても、引き渡しは1年後という人気だ。「顧客の希望を徹底的に聞き、世界各地からえりすぐりの技術や資材で形にする」(吉岡社長)とのこだわりが

吉岡建築

売り。気密性が高く2万色から選べる内壁「ドライウォール」や、耐久性の高いコンクリートの基礎材などで、冬でも暖かく快適に過ごせる。機能性に加え、輸入品のシステムキッチンなどを採用した米国のホームドラマのような内装も人気だ。坪単価は50万~70万円。同社では受注が好調な要因を「本当に良い家に住みたいという消費者が増えたのでは(同)と分析する。11年からは愛知県全域で見学会の回数を増やし、受注に弾みを付ける。(名古屋)

後という人気だ。「顧客の希望を徹底的に聞き、世界各地からえりすぐりの技術や資材で形にする」(吉岡社長)とのこだわりが

商社・物流・医食住

10年6月の試験的実施に続き、11月に第1回検定テストを開催。今回実施したのは初等レベルの4級と3級のテストで、

【さいたま】日本販路コーディネータ協会(東京都北区、小塩稻之理理事長、03・3598・6898)は、全国の特産品に関する知識向上を促す「全国観光特産検定制」を創設した。中小食品メーカーの商品開発力アップなどにつなげるのが狙い。2011年中に初等レベルで1000人前後の認定を予定している。

観光特産物で検定制度

販路コーディネータ協が創設

計198人を認定した。11年6月の第2回からは2級、11月の第3回からは1級も設ける。同協会は「販路コーディネータ資格」の認定機関。市場調査、製品開発、販路開拓などの専門家を育成・派遣し、中小メーカーを支援している。

依頼の7~8割が食品関連なのを受け、食品に特化した認定制度を新たに設けた。「各地の食文化を知ることが、広域のマーケティング戦略策定に役立つ」(事務局)としている。

次世代航空管制システム

ファイリピンから受注 住商

住友商事は仏タレスの制システムを導入する計画で、住友商事とタレスが受注したのはパッケージ1。契約金額は約90億円。2013年5月に完了する予定。住友商事は引き続き、パッケージ2の受注を目指す。受注に基づき、住友商事は二ノイ・アキノ国際

伊藤忠商事とスタンプ・スタンプ(東京都渋谷区、成宮一雄社長、03・5724・5211)は、中国の杉杉集団(浙江省寧波市)グループのアップレル企業である寧波杉杉股份有限公司(同)と業務提携した。提携に基づき、スタンプ・スタンプ店舗を中国で展開し、寧波杉杉の100%子会社が運営する。2014年末までに直営5店舗、フランチャイズ25店舗を出店する計画。第1弾として上海のショッピングセンター「新天地」に新店舗をオープンした。同店の初年度売り上げ目標は約1億円。スタンプ・スタンプが海外に出店するのは初めて。伊藤忠商事は09年に杉杉集団と資本業務提携し、ブランドビジネス、商業施設、リチウムイオン電池関連などの分野で協業を進めている。

空港内の新航空管制センターの建設、新航空管制センターとファイリピン国内の主要空港約25カ所に設置する航空管制システムの納入を行う。パッケージ2はファイリピン国内の10空港を対象とするレーダーの設置や、パッケージ1で導入する管制センターと地方主要空港を結ぶ通信設備を納入するもので、住友商事は引き続き受注を指して活動する計画。